

1. 本県周辺海域の概況(図1, 10/5現在)

- ・黒潮の流型は、C型で推移しています。黒潮の本流は、犬吠埼の東南東35マイルを北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯42° 00' 東経148° 00' 付近にあります。親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は「平年並み～やや高め」で推移しています(気象庁9/30発表)。

2. 海洋観測結果(9/28～29:調査船「いばらき丸」)

- ・荒天により、大洗・鹿島定線の東経141° 45' 定点が欠測となりました。
- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10～13に、会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差)を図14～15に、鉛直水温図(平年偏差)を図16～17に示しました。
- ・海面水温は、会瀬沖で20.7℃～23.8℃, 大洗沖で21.5～26.1℃, 鹿島沖で20.8～26.7℃, 犬吠埼沖で23.7～27.0℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると、表層では概ね全域で前月並みの水温となりました。50～100m深では、沿岸域ではやや降温し、沖合域ではやや昇温しました(②)。
- ・平年と比べると、表層の沿岸域では「平年並み」、沖合域では「やや高め～高め」の水温が観測されました。50～100m深では、沿岸域で「平年並み～やや低め」、沖合域では「平年並み～高め」で、「極めて高め」の海域もみられました(③)。
- ・鹿島～犬吠埼の沖合域では黒潮の北東への流れが観測されました(2.0～3.0ノット)。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮は引き続きC型で推移する見込みです。
- ・親潮の面積は平年よりかなり小さめで推移する見通しで、親潮第一分枝の先端は北緯40° 30' , 東経148° 00' に位置するとみられ、本県沖に直接親潮系冷水が影響することはないでしょう。
- ・水温を平年と比べると、全域で「平年並み～やや高め」で推移するでしょう。

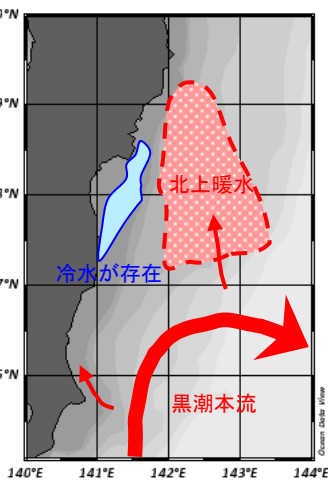


図1 海況の概要 (10月5日現在)

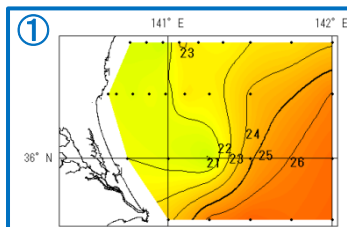


図2 海面水温(°C)

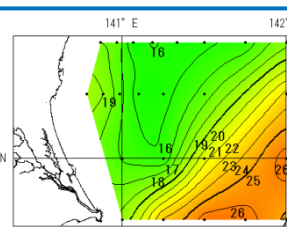


図3 50m深水温(°C)

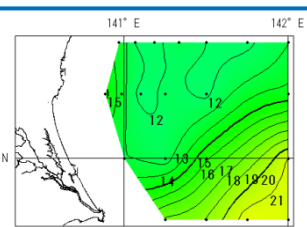


図4 100m深水温(°C)

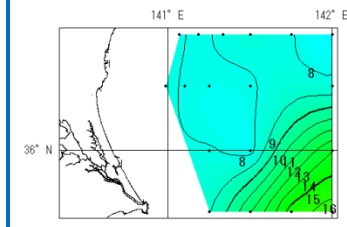


図5 200m深水温(°C)

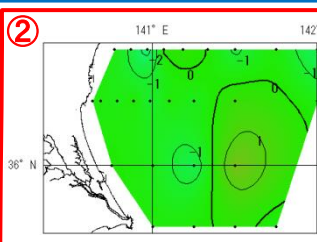


図6 海面水温前月差(°C)

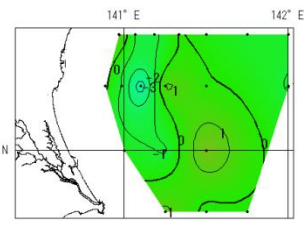


図7 100m深水温前月差(°C)

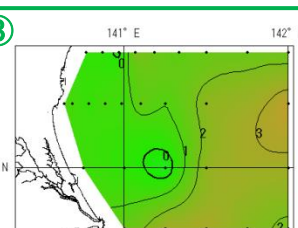


図8 海面水温平年偏差(°C)

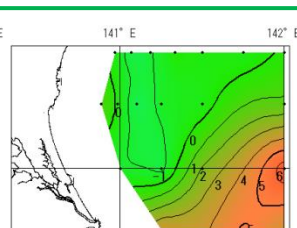


図9 100m深水温平年偏差(°C)

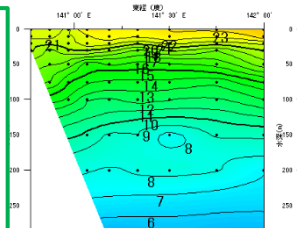


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

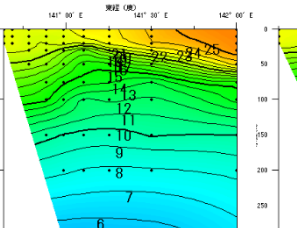


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

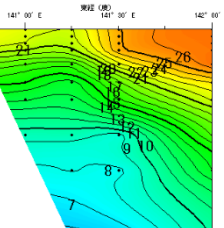


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

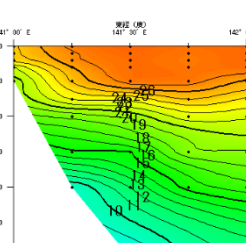


図13 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

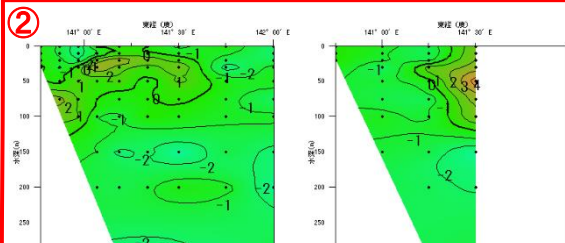


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(°C)

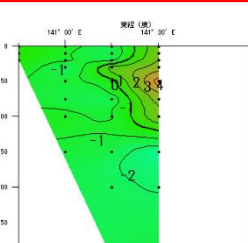


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(°C)

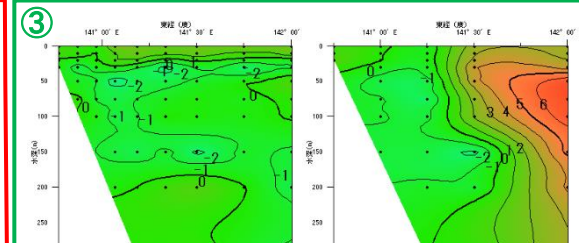


図16 会瀬沖鉛直水温平年偏差(°C)

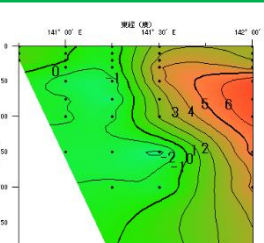


図17 鹿島沖鉛直水温平年偏差(°C)